「松代地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ 〜第4回〜

2018年1月21日

主催:長野市(公共施設マネジメント推進課・松代支所)

協力:松代地区住民自治協議会

開催支援:日本管財(株) (一財)長野経済研究所

信州大学工学部建築学科

• ワークショップ全体の流れ

	時間	内容	場所
	11月26日(日) 10:00-12:00	オリエンテーション グループ検討 使ったことのある松代地区の公共施設 を書き出そう	松代支所 2階大会議室
	12月10日(日) 13:30-15:30	^{グループ検討} 松代地区中心部の公共施設の課題と将 来像を考えよう	松代支所 2階大会議室
' ' ' '	12月24日(日) 10:00-12:00	^{グループ検討} 学校を中心とした公共施設の集約化・ 複合化について考えよう	松代支所 2階大会議室
	1月21日(日) 13:30-15:30	^{グループ検討} 松代の公共施設の将来像をまとめよう	松代支所 2階大会議室

1

今日のスケジュール

時間	内容	詳細
13:30-13:45	オリエンテーション	第3回ワークショップの振り返り 第4回ワークショップの進め方
13:45—14:15	グループ検討 前半(30分)	
14:15-14:35	グループ検討 後半(20分)	
14:35—14:45	休憩	
14:45-15:10	グループ別発表	発表時間は各グループ4分程度
15:10-15:20	まとめ・挨拶	信州大学 梅干野先生からのまとめ 住民自治協議会 西村会長からの挨拶
15:20-15:25	主催者挨拶と講評	樋口副市長からの挨拶と講評
15:25-15:30	記念撮影・アンケート記入	

ワークショップでの約束

- 1. 思いついたらすぐ発言しよう!
- でも、人の話もよく聞こう!
 (人の話から何か気付きがあるはず…)
- 3. みんなで振り返る時間を大切にしよう!
- 4. 他人のアイデアを否定しない!
- 5. 自由な発想でアイデアを考えよう!

グループ検討 テーマ

松代の公共施設の将来像を まとめよう (前半)

グループ検討前半の進め方

- ① 第2回、第3回の議論や発表内容を振り返る。 松代が将来どんな街になったらいいかを考える 梅干野准教授からの宿題 「日本全体から俯瞰した松代はどんな街になったらいいか」
- ② もっと良くなるアイデアはないか検討する 他のグループのアイデアを取り入れてもOK
- ③ まとまった公共施設の再配置のかたちを模造紙に記入していく - みんなで手分けして

おさらい

検討のポイント①

公共施設を通して 「したいこと」を考える

 \square \square がほしい \rightarrow x \square \square があると良い \rightarrow x

課題を解決するために○○がしたい

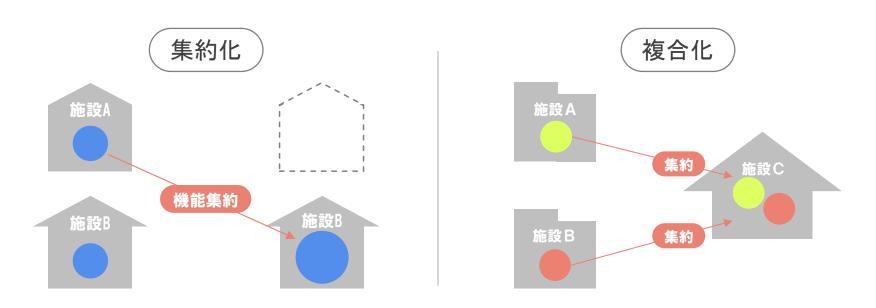
地域の活性化のために○○がしたい

生活をより良くするために○○がしたい

検討のポイント②

おさらい

集約化・複合化を考える



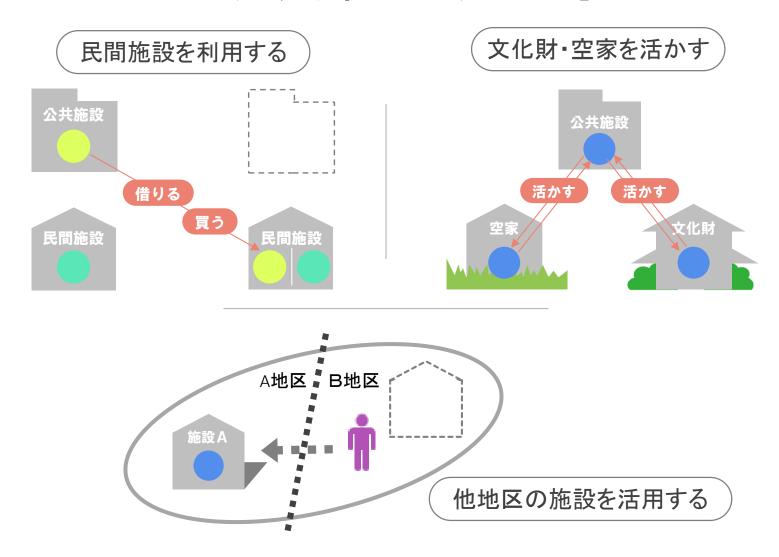
複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」 「多世代交流」「人員配置の効率化」 「共用部分の削減(エントランス、廊下、トイレ)」 などなど

検討のポイント③

おさらい

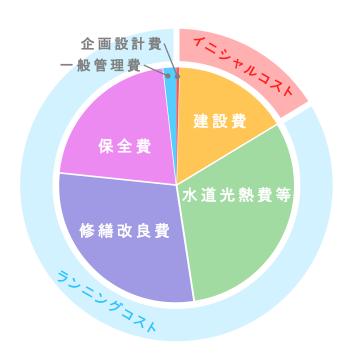
公共施設以外の活用を考える



検討のポイント④



将来まで残す施設を考える



建物を将来まで維持するコストは、

(ランニングコスト)

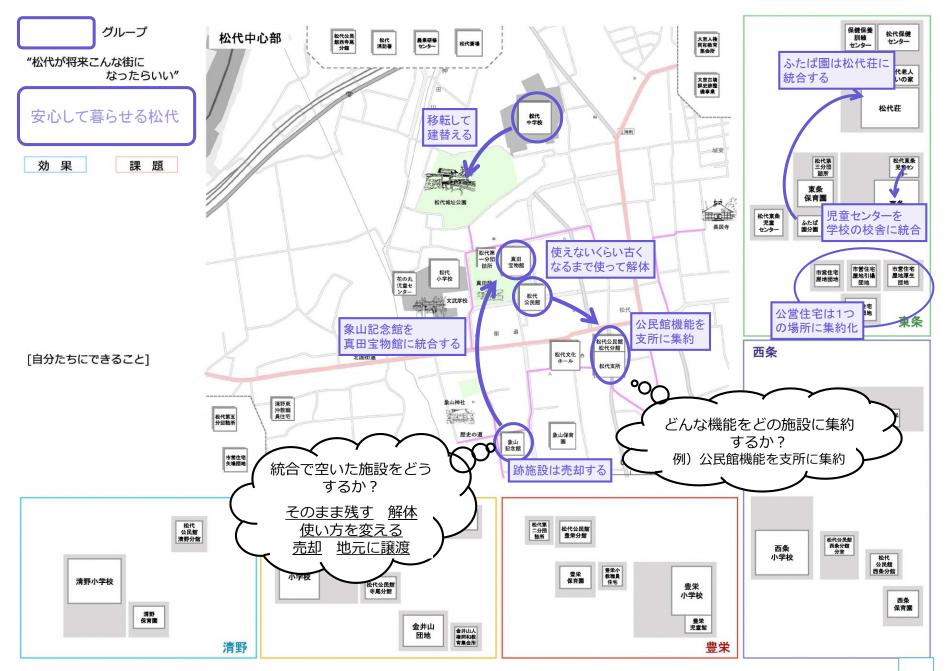
建物を建てる際のコストの、

(イニシャルコスト)

5~6倍といわれています。

将来まで残す施設のコストは、将来の市民が負担します。

→将来まで残していく施設はどれですか?



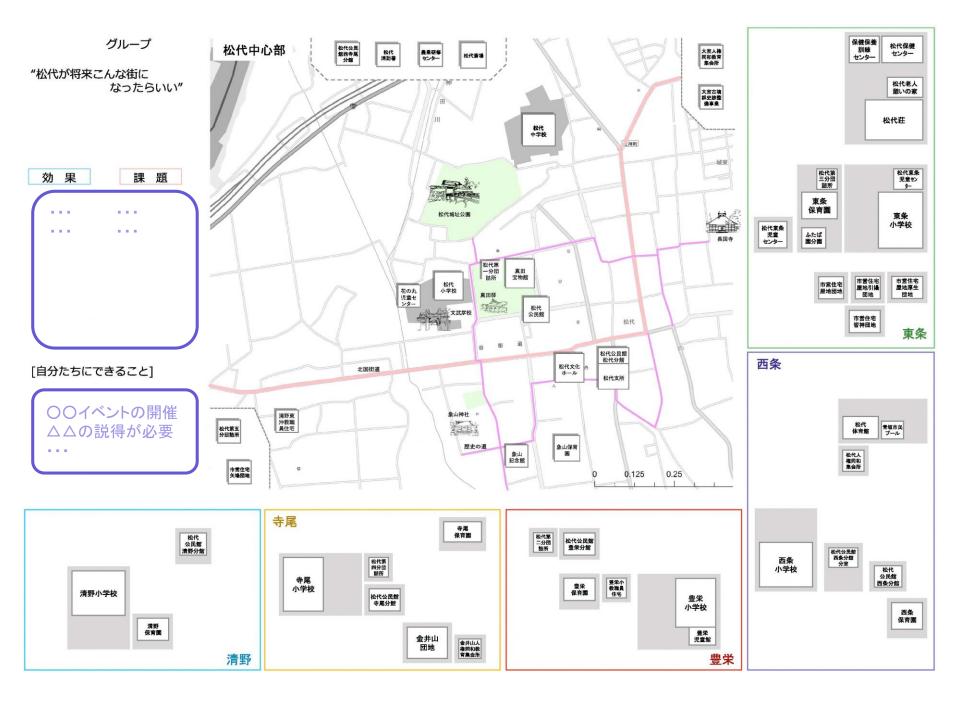
グループ検討 テーマ

松代の公共施設の将来像を まとめよう (後半)

グループ検討後半の進め方

- ④ 公共施設の将来像の「効果」と「課題」を 考える。
- ⑤ 「自分たちにできること」を考える たとえば…

公共施設をより良い施設にしていくためにできること公共施設をこれからも維持していくためにできること



グループごとの提案発表

1グループ 持ち時間 4 分

「松代地区の公共施設を考える」市民ワークショップ は以上で終了です。

ご参加頂きありがとうございました。